

令和元年度

安全・適正就業推進大会が開催

去る七月二十二日に、老人福祉センターで安全・適正就業推進大会が開催されました。



大会は大松理事長の挨拶で始まり、続いて事務局からの状況報告がありましたので、以下報告概要をお知らせします。

◎ 平成三十年度の取り組み状況

- 一. 安全・適正就業委員会の開催 二回
- 安全対策推進実施計画を策定し取り組んだ。
- 二. 安全・適正就業就業委員による巡回パトロールを行った。
- 回数 年間九五回、実施場所 一五二
- 三. 安全・適正就業強化月間の取り組みを行った。



安全大会の開催 参加者 五七名

四. 安全就業に対する意識高揚を図るため早朝に安全集会を開催した。

年間（毎月及び緊急安全集会を含む）
十回 参加者 一五〇名

五. 事故件数 二件発生

事故防止対策を行った結果、前年度比三件の減となった。

◎ 機械講習

大会に先立ち、リード機械の川満社長による、機械の取り扱い及び安全面についての実

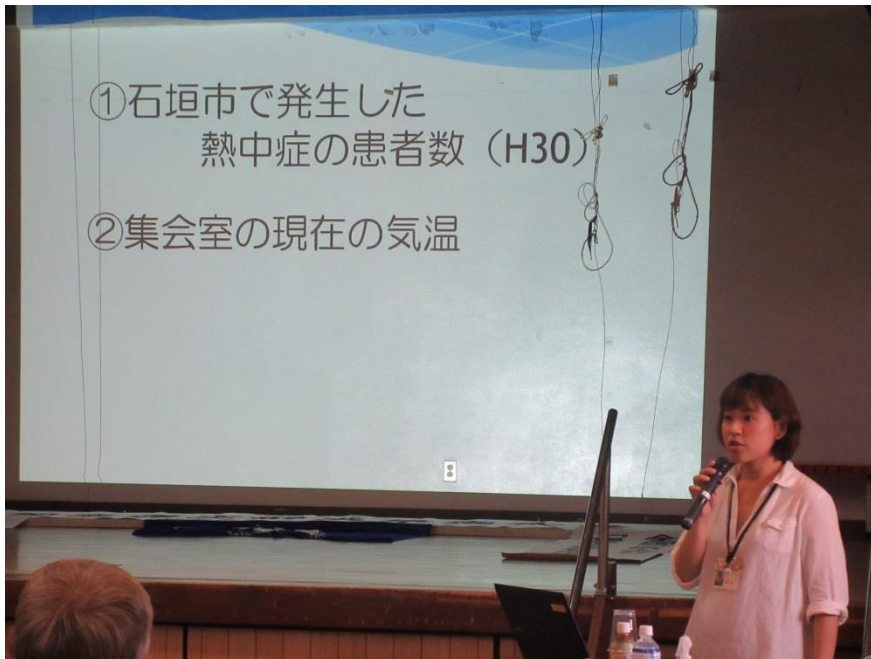


地講習がありました。
 内容は刈払機・剪定機・芝刈機の始動方法や、防護ネットの取り扱い等について、注意点を細かく指導していただきました。
 また、広い平坦地では刈払機よりも芝刈機の方が効率よく作業ができるという説明がありました。



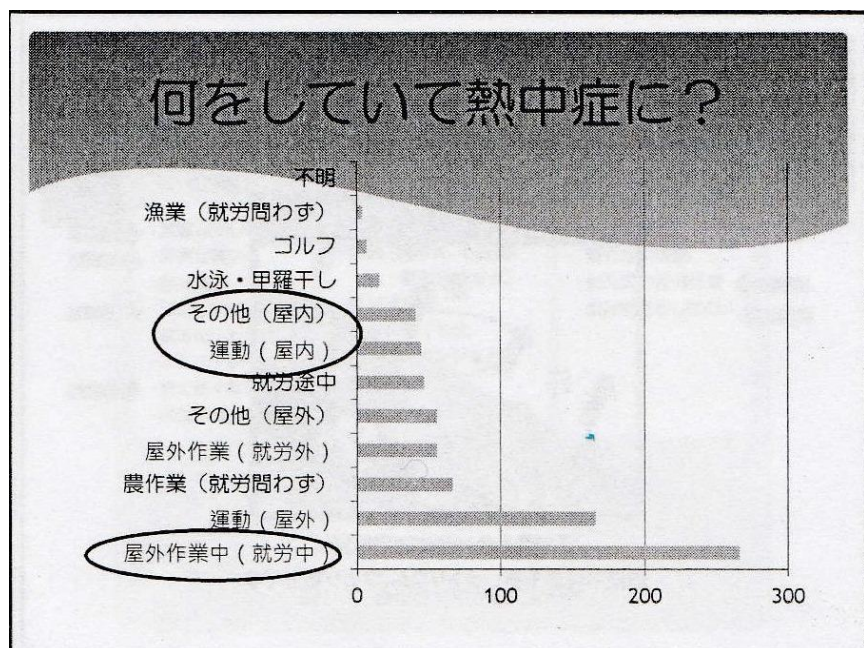
◎ 熱中症対策について
 大会に引き続き、石垣市健康福祉センターの保健師、岡崎優さんの講話がありました。

熱中症とはどういうものでしょうか。
 ○熱中症とは、気温や湿度が高い中で、体の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節ができなくなること。
 ○体温上昇、めまい、体がだるい、ひどいときには痙攣や意識の異常など、様々な症状をおこす。
 ○屋内でも熱中症になる。



平成三十年の県内での熱中症発生人数は、全域で七七二人、場所別では一位が那覇市の

一二十四人、石垣市は七位の二六人、八重山病院では三名となっています。



右図は何をされていて熱中症になったかを示したものです。屋外での作業中が最も多いことが分かりますが、屋内に居ても発生していることは注目すべきところですよ。
 では、どのように予防するかのポイント
 ○こまめに水分補給をする
 ○水や濡らしたタオルで身体を冷やす
 ○暑いときには無理をしない
 ○部屋の風通しを良くする

- エアコン・扇風機を上手に使用する
- 部屋の温度・湿度を測る
- 涼しい服装をする
- 緊急時・困った時の連絡先を確認する
- 脱水かも・体の出すサインに気付く！
- 脱水かも・体の出すサインに気付く！
- 水やスポーツドリンク・経口補水液は使い分ける
- 暑いときや体調不良の時は無理をしない

水？ スポーツドリンク？ 経口補水液？ 使い分け

基本

水やお茶、食事で
水分摂取を心がける！

屋外での作業、運動の時
湿気の多い屋内での作業

水・お茶＋塩飴
スポーツドリンク

こまめに水分補給する時間
を作れそうにない時
下痢・嘔吐、脱水状態

経口補水液



私の仕事場紹介

真栄里ダム

石垣島は年間降水量は多いものの、大半は梅雨と台風によるものであり、降水量は不足気味です。これらを解消するため、昭和五十年十月に真栄里ダムが着工され、昭和五十八年三月に竣工しました。利用目的は灌漑、治水、上水道です。均一型アースタムで、要した費用は四五億六千万円でした。



以来、法面保護（植生安定的繁茂）や景観の維持等々を目的に、日常的な管理（草刈り）が必須となりました。そこでシルバーに業務が委託され、今日に至っております。さて、私達ダム班は四名の専属メンバーで

構成されています。皆ジエントルマンで平均年齢は六八歳、人間関係は良好です。就業時間は朝九時～十六時半まで、週三日就業します。ダムは我等が守る、という使命感を持って頑張っております。

ダムですから当然人工的な斜面が多く、雨靴とスパイク付き地下足袋を併用しての作業となります。ベテランですので急勾配もさして気になりません。しかし、湿布薬は常備品です。刈払機主体の草刈りが主ですので、疲労回復と白狼病防止のため、一日三回程休憩を取ります。休憩時間は持ち寄ったお菓子、飲み物を全員に振舞います。班長のMさんは昔懐かしの乾燥ブドウ、ハーレー乗りのNさんはミッキー、燃料担当のUさんは駄菓子、新入りの私はかき氷です。それらを食しながら「ゆんたく」が始まります。ゆんたくはさすが年の功で、「コミュニケーション能力抜群、話題も多岐にわたります。時事問題、冠婚葬祭、身体の事、あの世の事、噂話、下ネタ等々。ちよつぱりアカデミックでユーモラスな会話は本当に楽しいひと時です。



談義其の一、お葬式に行くとき身内より参列者が少ない場合がある。その時一抹の寂しさを感じる、であるから常日頃から親戚、友人知人との付き合いを大事にし、疎遠であつても不幸があつたときには、出来るだけ葬儀に参列すること云々（全員納得）。

談義其の二、世界三大宗教（ユダヤ教、キリスト教、イスラム教）の聖地はエルサレムにある。なのに何でトランプは、イスラエルの首都はエルサレムと認めると宣言したのかネー。エー、アメリカは世界の警察（仲介役）であるから・・・（議論沸騰、結論不明）。

ところで、草刈りを開始するとお客さんがやって来ます。この辺を縄張りとするカンムリワシです。あんまりにも人懐っこいので「カンちゃん」と名付けました。このカンちゃんは、刈払機に驚いて飛び出すカエルを狙つての出現です。木の枝で微動だにせず目を光らせて、ジャンプしたカエルをあつという間に驚掴みにして飛び去ります。一瞬の出来事はまさに神業です。他にも色々な野鳥が飛来します。バードウォッチャーには最適な場所です。冬場は湖面にいてツムブリの追い込み漁も見られます。

その他色々ありますが結びます。ダムは急勾配の連続で、夏は木陰なく暑いし、冬は山から吹き降ろす北風（サンウルシ）が身に染みる過酷な環境ですが、それでも於茂登岳を中心とする大自然に囲まれて仕事が出来るのは幸せな事です。皆、七五歳まで続けようね！とお互い士気を鼓舞しております。以上、紹介を終わります。（平良 直治 記）

お知らせ

★主要行事予定

◎ シルバーの日普及啓発促進月間

場所 岡崎庭園及び新栄公園

日時 令和元年十月十九日(土)

詳細は、後日事務局から通知します。

★シルバー人材センターで生甲斐作り

会員募集 楽しく一緒に働いてみませんか？地域のために！

入会説明会：毎月十日(土日・祝日は繰上) 午前十時～事務所にて

問合せ先：石垣市シルバー人材センター

編集後記

猛暑と台風に襲われた真夏も終わりましたが、夏の暑さはまだまだ続きます。会員の皆さんは今回の熱中症対策の講話を参考にして、この暑さを乗り切つてほしいと思います。がんばりましょう。



広報部会

【編集発行】 公益社団法人

石垣市シルバー人材センター

〒907-0002

沖縄県石垣市真栄里402番地

TEL 0980-83-8439

FAX 0980-83-8459